

人は人を浴びて人になる  
 ~ふるさと形原を愛する形中生~



# 入学おめでとう



新入生誓いの言葉

身分証明書授与



アフター  
 コロナを  
 どうする  
 形中

4/7の入学式に122名の新入生を迎え、全校生徒421名でシン形中号が船出しました。新入生が胸につけた形原のロープコサージュのように、友達・先生・地域の方、そして家族と、ほどけることのない固い絆をつくっていきましょう。

さて、今年も人は人を浴びて人になるという考えのもと、様々な人とかかわる機会を沢山つくっていきます。その中で、「自分の意見をもつ生徒」「ふるさとを愛する心をもつ生徒」に育ててほしいと願っています。

長かったコロナのトンネルの出口が、もうそこまで来ています。これからは、アフターコロナの生活をどうするのか、1人1人が考えていかなければなりません。

大河ドラマ「どうする家康」ではありませんが、まさに「どうする形中」です。しかし、自分の意見をもつことをめざす形中生にとっては、チャンスでもあります。

まず最初に「どうするマスク?」から考えていきましょう。情報を集め、選択肢のメリットとデメリットを比べ、納得できる方を選択しましょう。人に言われたからとか、周りがそうしているからとかで、判断するのはやめましょう。

そして、自分の意見を持ち、多様な考え方や特性を認め、生き生きと生活できる学校をつくっていきましょう。